

人と地域を応援します！

風しんぶん



展示による活動紹介、体験型イベント、など様々なイベントを行いました。子どもも大人も、みなさん楽しみ、笑顔でいっぱい2日間でした。飛び入りで美しい草笛を聞かせてくれた草笛おじさん、はままつ福市長のウナギイヌも一緒にセンター祭を盛り上げてくれました。

まちづくりセンターが2002年にオープンして早いものでセンター祭も第8回目を迎えましたが、まちづくりセンターとして開催する最後の祭となりました。

少し雨が降りましたが、今年のセンター祭には、およそ1,300名の皆さんにご来場いただきました。

センター祭は皆さんに‘まちづくり’の大切さを楽しみながら広く知っていただきたいという思いで開催してきました。この8年間で皆さんに、まちづくりには色々なジャンル、色々な取り組みがあることを知っていただく、いいきっかけ作りができたことと思います。今回、初めてセンター祭へ遊びに来られた方々、毎年センター祭を楽しみにしてくれていた方々、まちづくりに興味を持ち、考え、また様々な活動に参加していただけることを願っています。

出展して頂いた皆様、ご協力ありがとうございました。
またご来場の方々、楽しんでいただけましたでしょうか。
センター祭も8回を数えることができました。こうしたイベントから新しい交流や発想が生まれることを期待しています。



自主製品販売とバザー



(笠井共生活動センター)
きれいにラッピングされた雑貨
やたくさんの日用品がお客様を
お出迎えました。

ポッチャ大会



(浜松ポッチャ倶楽部 C
O O L)
飛び入り参加大歓迎。子ども対抗
ポッチャ大会も繰り広げられま

多快連と朗読を通じた交流



(かたつむりの会)
にぎやかな会場でホッと一息。み
なさんリラックスして話に耳を
傾けていました。

みなさん、とっても
楽しそう!!
まちづくりは「楽しみな
がら継続すること」が
大切なんですな



五色百人一首 チャレラン(チャレンジラン)体験講座



(T O S S 浜松ジャルダ
ン)
百人一首を5色(20枚)に分け、
20枚一試合で行われます。勝敗

MOA山月光輪花 「リサイクル花器といけ花」



(健康生活クラブわかづ・アートボランティアの会)
今年は、空き缶に折り紙(お雛様)
を装飾して花瓶を作りました。

Let's dance salsa!!



[・VIVIENDO E BAILANDO]
[・ELAGANTES]
人形(人)が踊りだすなど趣向を
凝らした楽しいダンスでした。

巻本と紙しばい 人形劇がはじまるよ~!



(浜松音声表現活動研究会よみかたりの会)
黒子に扮する徹底ぶり子ども
たちの心は釘付けでした。

みやこだ自然学校の コンセプトと紹介



(みやこだ自然学校)
森や川、畑の中で生き生きとして
いる子どもたち。その体験は一生
の宝物ですね。

はままつ再発見 浜松城下史跡めぐりウォーク



(浜松ボランティアガイ
ドの会)
歴史に思いを馳せながら約7キ
ロのコースを歩きました。

口上「外郎売り(ういろうり)」



(浜松ナレーション研究
会)
アナウンサーも練習に使う歌舞
伎の長台詞をいろいろな場所で

クワールを使ってぬいぐるみ フェルト布で小物を作ろう!



(森下結城子さん)
今年はカラフルな色を使ったフ
ェルト布の手芸に人気が集まり
ました。

樹を見て歩こう!



(NPO法人グリーントータンク)
東地区周辺の植物を約1時間か
けて散策しました。また「桜みど
ころマップ」も好評でした。

住教育ってなに? 分譲マンションってどんな住宅?



(浜松分譲マンションの住民による
快適で明るい地域社会を創る会)
住まいに対する意識を高めるた
めにも住教育は必要ですね。

積み木でまちづくり



(<社>静岡県建築士会浜松支部
まちづくり委員会)
子ども達は創造力が豊かです。
素敵なまちが出来ました。

しま水車の里 販売(五平餅、手作り物産)



(NPO法人夢未来くん
ま)
味噌や漬物、五平餅などの地場産
品を販売し、大好評のうちに終り

大工村(親子ふれあい木工教室)



(浜松建築業組合)
椅子やスノコなど木製品の販売
のほかに木を切ったり、釘を
打つ体験もできました。

紙芝居 「おしっこうんちの紙しばい」



(静岡コンチネンス学習
会)
改めて排泄の大切さを実感しま
す。「うんちクッキング&ラム

みんなで考えよう! はままつの子どもの条例



(親たちのエンパワーメントフォーラム実行委員会)
「子ども条例」ができることを初
めて知った方も多く、よい機会を
作っていただきました。

おりがみ



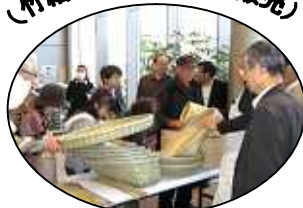
(鈴木厚子&遠州おりが
み会)
折り方を教わる表情は真剣その
ものでした。みなさん上手に折れ

**綿子で体験
キッズカラーセラピー**



(街の色彩を考える会)
選ぶ色により、その時の気持ちがわかるカラー診断をしました。

**「竹は資源だ！」
竹細工教室、竹製品販売**



(はままつ竹資源活用ネットワーク研究会)
ざる、かご、竹とんぼ、竹人形を作り販売しました。どれも細かく丁寧に作られていました。

まちづくりアングードにご協力ください



○浜松の地域資源を考えよう
○肴町商店街の活性化について
○あなたの好きな景観は？
(まちづくり講座受講生)
現在の街中について、たくさんの方にアンケートにご協力いただきました。

活動紹介・メンバー募集中



(国際楽友クラブ・コールさき)
写真の展示と明るい歌声と楽しいひと時を過ごしましょうと呼びかけました。

**ペットボトルキャップビーズを使って
みんなでひまわりを咲かせよう！**



(ひまわり2525プロジェクト)
カラフルなペットボトルの蓋でお絵かきしました。

何を連想しますか？



(遠州自然研究会)
草花の写真を展示し、何を連想するか考えていただきました。

竹林整備と竹の利活用



(志都呂竹林協議会)
竹の種類や美味しい筍の食し方について勉強しました。大変参考になりました。

**一緒に楽しみませんか
祭賑やかライフ！**



(静岡県余暇プランナー協会西部ブロック)
立体的折り紙作りで子供から大人まで楽しむ事が出来ました。

やっぱりお昼はお弁当



(浜松友の会)
お父さんや子供の栄養を考え、お弁当箱の詰め方や彩りを工夫して作りました。

**姫街道松並木写真展
～松並木のいま・むかし～**



(姫街道の松並木を考える会「姫まつ倶楽部」)
懐かしい姫街道の松並木の写真を見て松並木の役割や楽しみ方、時代の移り変わりを感しました。

共同参画のまちづくり事業の紹介



(ともづなの会)
共同参画のまちづくり事業を紹介しました。しおりも作り配りました。

(新)米ぬか健康法



(玄氣倶楽部)
玄米分別健康法、血管血流観察会を行い健康チェックしました。

**中田島海岸の現在
(よみがえれ砂丘)**



(海岸侵食より住民を守る会)
砂丘を守りたいと砂丘の現状を皆さんに伝えました。

**「ろう地球のたからもの
」世界遺産基金」チャリティー茶席とミニバス**



(世界遺産の会&茶道裏千家淡交会ほか)
落ち着いた雰囲気の中、美味しいお茶菓子とともに学生さんたちにお茶をたてていただきました。

やってみよう！！大道芸！！



(レインボーズ&じゃぐなぎ仲間)
皿回しや風船で子供達は大喜びでした。

のっけー、キャラメル、石焼き芋の販売



(メンキャップクラブ)
屋外で作った石焼き芋の香りが館内まで漂い、皆さんのお腹を刺激していました。



他にも様々な展示により、みなさんの活動をご紹介します。

笑顔と幸せ味のケーキ屋くんちゃん

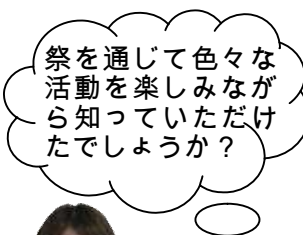


(ケーキ屋くんちゃん)
手作りのパウンドケーキとクッキーやお菓子があり皆さんの眼を引いていました。

農家がまちにやってきた！！



(ゆめ・浜松・食つなぎ隊！)
新鮮な野菜がたくさん有り、地元のお物を食せる安心を感じました。



祭を通じて色々な活動を楽しみながら知っていただけただけでしょうか？



夢ある都心再生を目指して 市民から提案しよう！

梅の花も見ごろになり始め、寒気の中にも早春の息吹が感じられるようになった2月20日(土)、静岡文化芸術大学にて都心再生フォーラムを開催しました。市民の目から都心再生を考えるこのフォーラムは今回で3回目。途中オフ会を2回開催し、市民の皆さんの声がたくさん上がり、「都心再生に向けた市民提案」を取りまとめています。

1. 基調講演 「浜松は次のゲームにも勝ち残れるか？ 次の時代のゲームは、競争より連帯、個人プレーよりチームプレー」 講師 袁原 敬さん(都市計画家)



都市計画家の袁原敬さんから、浜松がこれから先勝ち残っていくためのヒントをお話していただいた。工業化時代を勝ち残り、優等生になったまちが、21世紀の新たなゲームに勝つにはどうしたらいいのか。次の時代のゲームは脱工業化、低炭素産業の時代であり、まちづくりの軸を産業から生活環境へと移行しなくてはならない。豊かな生活環境を形成するには、従来型のトップダウンでもボトムアップでもなく、公共がマネージメントしてNPOなど市民が協働する仕組みが必要である。地域資産を使って産業化し、自分達で考え企画し創造していくゲームに、果たして浜松は勝ち残れるか？豊かな自然環境や活力ある人材など、持てるポテンシャルは高い。エネルギーと知恵を活かして、人が楽しんで集う場所を、これから先に築いていくことができるのか。

2. 都心再生に向けた市民提案(案)の説明

これまで都心再生に向けで議論してきた内容をベースに、中間段階のたたき台として会場で発表されました。全部で18項目にわたり、現在は理念を掲げた段階であり、さらに夏頃を目途に具体的に作り込んで行くことになります。

3. パネルディスカッション



中川隆さん
㈱ザシティ浜松
代表取締役社長

まち中の再生は時間がかかる。中短期の計画を明示し、議員や行政がもっとリーダーシップを発揮してほしいですね。



御園井智三郎さん
浜松商店界連盟
青年部長

人間らしくあるべきこと、人と人の対話が商いの原点です。そんな場所がまち中にあることが大切です。市民と同じ方向をむいていきたいです



阿蘇裕矢さん
静岡文化芸術大学教授

具体的な小さなプロジェクトから始めましょう。システムを見直すことも大事ですね。

中心市街地は誰の物でしょうか？本当に必要なんでしょうか？困っているんでしょうか？地域の力とよそ者両方の力が必要ですね。



石田美枝子さん
冬の蛸第一回実行委員長

まちなかを歩いてまわると、いろんな発見があります。みんなで歩いて課題をみつけましょう。身の回りをみつめることは大切です。



山崎泰啓さん
浜松市副市長



私たち市民にできる事って

審査結果

まちづくり作品コンクール

今回で8回目となりました“まちづくり作品コンクール”にたくさんの作品をご応募いただきまして、ありがとうございました。

小学生の部は去る2月4日(木)、中高生以上の部は昨年12月1日(火)に審査会が開かれ、受賞作品が決定いたしました。また、2/27(土)まちづくりセンター祭にて表彰式を行いました。

小学生の部、最優秀賞には勉強が大好きな明日香ちゃんが描いた「行ってみたい文ぼう具の町」が選ばれました。この文ぼう具の町は、いろんな色の色えんぴつ✎がお家でペンがバイク、ノートが車です。この文ぼう具の町になって欲しいと思ったのは、いつもお絵かきが出来たらいいなと思ったのがきっかけだったそうです。

中学生の部、優秀賞に選ばれたのは八幡中学校、小鳩クラブの「未来の地下都市(地球再生)」。いずれ地球は人口が増え地下で生活するようになる。その機会を生かして、地上は以前の美しい豊かな自然を取り戻すために全ての人工物を地下へ移し、有害になる物質は全てマグマで溶かしてしまうという発想で作品にしたそうです。

もう一点は、芥田学園中学校、グループT.Mの「木の町」。こちらは木の中に町があり、カラフルにみんなが仲良く幸せなイメージで創作しました。

高校生以上の部、ステージ状床面は市立高等学校、グループ浜市白薔薇団の「nest」。人を市鳥の鶯に見立て、お互いにお互いを高めあう思いやりにあふれた優しい街になってほしいとの思いが込められています。

大壁面は江之島高等学校、グループドレミ4人組の「笑顔輝くドレミの街」、みんな笑顔の街をテーマに浜松の特色を盛り込み、陽気で魅力溢れる様子を表現しました。

小学生の部

八幡中学校・小鳩クラブ



芥田学園中学校・グループT.M

小学生の部



最優秀賞
「行ってみたい文ぼう具の町」
大谷 明日香さん
(東小学校)

高校生以上の部



市立高等学校
浜市白薔薇団



江之島高等学校
ドレミ4人組



受賞、おめでとうございます。「人と環境にやさしいまちづくり」をテーマにみなさんが思い描いた「まち」は、発想がとても豊かで感心するばかりでした。

現場の声を聴いてきました！



平成 22 年 2 月 2 日(火)にまちづくり活動視察研修ツアーを行いました。

今回は市議会議員や市の職員を中心に 15 名の方が参加されました。

現在、浜松市長により認定された『まちづくり関係団体』は 18 分野 130 団体を超え、その活動分野は福祉・環境・子育て・文化など各分野に渡り、市民団体の活動は大きな力になっています。今回は、環境問題や地域の課題に取り組む団体を選定し、主に北部方面での活動を視察しました。



〈里山元気もりもり隊〉

視察先は**姫まつ倶楽部**(姫街道の松が倒れたことから、地域市民が立ち上がり「姫まつプロジェクト」が発足した)、**里山元気もりもり隊**(浜松市北区引佐町に残る「白檀(しらかし)の棚田」を復活させ、棚田の米作りに取り組む住民グループ)、**二俣みがきの会**(二俣で活動する団体が連携・協力して、二俣の街に残された宝物を再発見し、みがき、育てて、豊かに暮らすことのできる二俣のまちを創る)、**なの花クラブ**(遊休農地に菜の花を植えることにより、地域の環境や人のつながりをより豊かにしていく)の 4 箇所を訪問しました。

参加者からは「活動のリーダーが大変巾広く、専門的に勉強していること、この知識・経験を横展開できれば良いと思う。」や「全てのまちづくり活動が、住民自らが最初からできた訳ではなく、地道な活動と関係する人々とコミュニケーションを重ねることによって、現在の素晴らしい活動につながっているのだということを再認識しました。」「市民活動の力の源、やる気、行動力、継続する力、今回の視察からは元気いっぱい団体がある一方で今後の不安を抱えている所も見受けられた。」など様々な感想がありました。

視察により素晴らしい活動を知ることが



市民活動の実態を把握し、各団体関係者の生の声を聴ける機会となりました。

新たに加わったまちづくり関係団体

(3月23日現在)

NO.	団体名	活動分野	紹介
163	PWしずおかネットワーク	環境	プロジェクトワイルド・プロジェクトWET等の環境教育の普及・啓発活動に努める。
164	リサイクル活動団体 ぴぴっとの会	環境	貴金属、希少金属の回収活動及び、それらの資源の大切さを広めていく活動を行う。
165	静岡県 成年後見サポートセンター	福祉	成年後見制度の普及活動を通して、高齢者等の権利擁護、財産管理等の支援に関する事業を行い、福祉の増進を図る。
166	カラーパレットプロジェクト	文化	市民参加型のエコ&ボランティアイベントやカラーで人を元気にする活動を行う事で浜松市全体を活性化する。
167	健幸アロマクラブ ぽっぷの会	保健	公民館等の文化教室でアロマセラピーの体験講座や、幼稚園や小学校でのアロマセラピー講座の開催。
168	アースディはままつ	環境	4月22日のアースディにあわせ、中田島でのビーチクリーン、ワークショップの開催、浜松街中清掃の実施など。
169	にこまがわ 和草会	文化	月2回万葉集講座、他2講座を開催。郷土出身、賀茂真淵の宣揚。浜松市内及遠江の万葉故地歌碑の紹介、宣伝に努める。

☆☆ まちづくり夜楽塾 & まちづくり塾



第92回「中小企業の生きる道（経営革新事例）～内装屋がはじめた創業支援いきなりチームワーク～」1月18日（月）



お話は・・・

岩崎 美紀さん 上野 勲さん
（BSC研究会）

内装屋さんが、BSC（バランスト・スコアカード）を使った経営革新の戦略により、経営の課題を絞り込み、実践し、成果を上げて行く事例を、紹介していただきました。個人の方がお店を開店するまでの完全サポートには、やりがい、誇り、生きがい、期待以上のありがとう、を経営理念に掲げ、「プラスアルファとなる付加価値をもたらすよう心がけている」との、お話でした。まだ認知度が低く、多くの方に知られていないのが残念ですが、「これからも喜ばれる仕事をし、認知度を上げるよう励みたい」と力強くおっしゃっていました。

第93回「カンボジアの子ども図書館寄贈活動 -子供たちの笑顔と目の輝き」2月19日（金）

10年前「東南アジアの窮状を救いたい」とシャンティ国際ボランティア会の会員になり、翌年の研修旅行でカンボジアを訪れた際、荒れ果てた小学校を見て「勉強の出来る環境を整えてあげたい、絵本の読み聞かせなら楽しく学べるのでは」と強く思いました。そして「絵本のお読み聞かせが出来る教師を育てたい、今困っている人に自分のお金を生きているうちに有効に使ってもらおう」と思い図書館を寄贈しました。国家復興勲章一等と感謝状を頂き嬉しいが「将来利用者が活躍しカンボジアが豊かになれば」と、お話下さいました。



お話は・・・

小杉 太一さん
（社団法人 シャンティ国際ボランティア会）

第94回「じょうずな絵本の読み方・聞かせ方」

3月13日（土）



お話は・・・

浜松音声表現活動研究会

「読みかたりの会」の皆さん

月に2回勉強会をひらき、アクセントやナレーション、活舌、長音の練習をして病院など様々な場所でボランティア活動をされています。じょうずに読み聞かせをする方法として、明るく通る声、はっきりとした言葉、聞き取りやすい声、聞き手側に想像しやすいようにすることが大切だと語っていました。また、絵本は子ども達が本と仲良くなる最初のきっかけであり、読み聞かせの楽しい時間から本の面白さを知り、感性と創造力を育てる為にもたくさんの本と出会ってほしいと話されました。

今までの展示

（社）静岡県建築士会浜松支部さんによる写真展「全国の近代水道施設」を1月9日（土）から1月23日（土）まで開催いたしました。浜松の住吉浄水場、常光取水場をはじめ、日本各地の水道施設を写真で紹介しました。以前は水道施設として使われていた建築物が現在は資料館や博物館として大切に使われ、残されている場所もありました。



UD学習



1月、2月にもユニバーサルデザインを学ぶために河輪小学校4年生の皆さんと県居小学校4年生の皆さんがセンターの見学に来ました。館内にあるピクトサインやエレベーターなど、グループに分かれて、なぜ便利かなのかを考えました。ユニバーサルデザインは誰もが使いやすく、便利なものということを理解しました。



みなさんには設備や道具だけではなく、心のユニバーサルデザインが一番大切だということを学んで欲しいです。

★ ★ 関係団体からののお知らせ ★ ★

みどりの楽校～森林に生息する野生生物に関わる仕組を体験しよう！～

プロジェクトワイルドを活用して、野生生物および環境保護に対して、自ら気づき行動するためのきっかけづくりの自然体験プログラムを実施します。

5 / 2 (日)
9 : 30 ~ 12 : 00
 (受付 * 9 : 00)

【場 所】浜松市立青少年の家 (静岡県浜松市中区住吉町 4-23-1)

【服 装】動きやすい服装・帽子・運動靴 (サンダル不可)

【参加者】小学生以上 (親子参加も OK)

【定 員】子ども 30 名 (先着順・事前申し込み)

【参加費】0 円 (無料)

【持ち物】お弁当 (昼食・ご必要な方)・飲み物

【締 切】2010 年 4 月 23 日 (金) まで

HP : <http://pwshizuoka.web.fc2.com/>

申込み・問合せ先

PWしずおかネットワーク 鈴木まで

住所 : 浜松市中区泉 2-4-28

E-mail : teru0321@gmail.co.jp

参加者全員の住所・氏名・電話番号・生年月日を明記してメールもしくは郵送で申し込み。

浜松まつり会館前広場フリーマーケット

4 **18日**

16日 **5**

6 **20日**

開催時間: 10:00 ~ 14:00

出店募集数: 50 店 (県西部在住の方のみ)

出 店 料: 手持ち出店 1,500 円 車出店 2,000 円

予約制 (当日出店は不可)

***** 雨天の場合は中止です *****

問合せ先

浜松リサイクルネットワーク

TEL 090 - 6597 - 5488

「農業を楽しむ」フォーラム

皆で農業を楽しもう!

今すぐ農業をしたい人! 農業に関心のない人も! 農業で困っている人!

来場者には野菜の苗 (数に限りあり)、二階フォーラム参加者には記念品として「マイはし」を差し上げます。

3 / 27 (土)

9 : 30 ~ 16 : 00

可美公園総合センターにて

誰でも参加出来ますよ!

2階ホール

午前: 農業の現状と今後の取組みについて
 9:30 ~ (市・農協・市民の立場から発表)

午後: 多くの方が農業にふれ、楽しめる様にするには
 ~ 16:00 (参加者全員で討論し、どうしたらよいかを考える)

~ 17:00 交流懇親会 (無料) ・ 1階研修室



「Xchange! ファッションスワップパーティー vol. 2」

5 / 9 (日)
10 : 30 ~ 14 : 30

市民協働センター
 第 1 研修室



ファッションアイテムの無料交換会を開催致します。

春～秋シーズンの洋服・小物・アクセサリ等 [レディス] であればテイストは問いません。
 (ただし洗濯済みで、劣化が見られない物に限ります)

アイテムお持込は 4/1 (木) ~ 前日までは早馬町の『monami』にて、当日は会場にて受付致します。残ったファッションアイテムは全て寄付させていただきます

(問合せ・連絡先) <http://monami.hamazo.tv/> + 電話 & FAX: 053-453-1205

浜松まちづくりセンター通信「はままつ風しんぶん」

発行: 浜松まちづくりセンター (平成 22 年 3 月)

430-0929 浜松市中区中央 1-13-3

(財) 浜松まちづくり公社 (指定管理者 H22.3 月まで)

☎ 053-457-2616 FAX 053-457-2617

メール: h-m-c@msi.biglobe.ne.jp

HP: <http://www.hamamatsu-machi.jp/center/>

